

---

# 黒衣の断罪者の幻想入り

潜友

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

黒衣の断罪者の幻想入り

### 【Nコード】

N2452L

### 【作者名】

潜友

### 【あらすじ】

何故か、幻想入りしてしまった。

そんな戸惑いは無視で進んでいくストーリー。

ご都合主義なので、細かい事は気にしないでいただけると嬉しいです。

## 始まりの夏（前書き）

これは、東方 project とテイルズのクロス小説です。  
クロスが苦手な人は見ない事をお勧めします。

東方は「緋想天」から。  
テイルズは原作終了後から。

## 始まりの夏

星喰いを倒して数ヶ月が経った。

あれから、世界全体で様々な技術が開発されていた。  
フラスティア  
魔導器のない世界の始まりだったのだ。

ユーリ・ローウェル。

世界を救った英雄の名でもあり、犯罪者でもある。

憲兵を川に落とす事から、殺人までの犯罪を行った。

そんな彼は世界中を1人で旅をしていたのだ。

だから、誰も気がつかなかった。

彼がその世界、テルカ・リュミレースから消えた事に……。

幻想郷と呼ばれるところがある。

現代の日本とは結界で隔たれた世界だ。

そして、幻想郷ある夏の朝の事だった。

博麗神社の巫女、博麗霊夢は珍しく目が覚めた。

する事も特に無いので、境内を掃除していると地震が起こった。

そして、家でもある博麗神社が倒壊したのだ。

瓦礫の上で呆然としてみると、瓦礫一部が動いた。

「？」

霊夢は不思議に思い近づいてみた。

「い、つてえ……」

埋まっていたのは黒い長髪の青年だった。

頭を押さえながら立ち上がり。

「どこだ、ここ……」

「誰、あなた……？」

博麗霊夢は、何故自分の神社の瓦礫に埋まっているのか、と考えて

いた。

神様になってしまった(前書き)

書いてしまった。

後悔はしているが、やめるつもりはない。  
オレはネタに走り続ける!!!

## 神様になってしまった

「もしかして、あなた……………」

「ん？」

「紫が言ってた神様？」

「いや、神様じゃねーよ。それと、紫って誰だ？」

聞き覚えがない名前だ。

「私の事よ」

空中にスキマが出来て、女性が上半身だけ出てきた。

スキマの左右にはリボン、微かに見えるスキマの中には大量の目。

「霊夢、あなたは間違っていない」

「って事は、この神社の神様！？」

「そうよ、彼の名前はユーリ・ローウエル。今日から博麗神社の神様」

「待てよ！何でオレが神様にならないといけないだ！」

紫と呼ばれた女性は驚いた様子も無く、当たり前のように。

「私が気に入ったからよ」

即答された。

「それに、許可は取ったわよ？」

「オレは聞いてないぞ！」

「最初にお姫様に」

「エステル！！！！！！」

「あなたを借りる、と言ったらユーリの自由と言われたもの」

「許可してねえ！そして、オレに自由なかっただろう！」

「次に首領の子にもあなたを借りる、と報酬と一緒に渡したもの」

「……………借りる、って事はいつかは帰れるのか？」

「あなたが帰るのは、あなたが死んだ時よ」

この女、当たり前のように返してきやがった。

「あとは精霊達にも許可を取ったわ」

「……………どうせ許可じゃねーんだろ？」

「ご自由に言われたの。だから、あなたの持っていた装備品をつかって。ね」

「ね、とか言われても」

「そして、あなたを人間の輪から外すのは大変だったわ」

「……………系？」

「言ったでしょ、あなたは今日、この瞬間から神様なの」

やけに体が軽いとか、思ってたならそれが理由か……………。

「それじゃ、私は帰るわ。このままだと、彼に斬り捨てるもの」  
スキマは消えた。

当然、あの女もだ。

「……………大丈夫？」

「ああ、よく考えたら暇だったしな。気分を一新するつもりでいいだろう」

こうして、ユーリ・ローウェルは何故か神様となってしまうた。



神様になってしまった(後書き)

ネタだけはやめませんよ！

この命、つきよつとも！

ごめんなさい、嘘です。

嘘つきましたごめんなさい。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2452/>

---

黒衣の断罪者の幻想入り

2010年12月3日18時46分発行